

科目名（担当教員）	ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ（安木 新一郎）
テーマ	ITマネジメントの研究（ICT＝情報通信技術の企業における活用の具体例について学ぶ）
履修条件	経営情報論も履修することが望ましい。
テキスト・参考文献	テキスト：なし。 参考文献：遠山暁・村田潔・岸真理子『経営情報論』、新版補訂、有斐閣アルマ、2015年。

◇ゼミ研究内容

本ゼミナールでは、ICT（情報通信技術）を企業がどのように活用しているのか学んでいきます。また、情報産業が経済全体に与える影響についても研究します。経営情報論やITマネジメントに関する学習のためには、経済学、経営学、情報学、統計学、心理学等の周辺・関連学問領域の学習もかかせませんので、適宜取り上げていきます。

進路指導に関しては、就職活動・資格取得活動への支援のみならず、本ゼミナール担当教員は四年制大学への編入学担当者のひとりでもあることから、経済学・経営学系学部・学科への編入学試験対策もおこないます。

◇ゼミ運営方法（ゼミ修了時に求める学生の理解・達成度）

基本的には指定した文献の輪読からはじめて、企業訪問や工場見学などをおこないつつ、2回生後期のゼミナール研究集会での発表の準備をしていきます。ゼミナールでは積極的な参加・発言を求めます。また、ゼミナールで希望することがあれば提案してください。

◇ゼミ運営計画

	運営内容・ゼミナール特別活動	参考文献・課題など
ゼミナールⅠ （1回生後期）	<ul style="list-style-type: none"> ・文献輪読 ・統計解析の学習（情報処理室） ・企業訪問、工場見学等の計画作り ・業界研究 	上記テキスト・参考文献等参照。
ゼミナールⅡ （2回生前期）	<ul style="list-style-type: none"> ・文献輪読 ・統計解析の学習（情報処理室） ・企業訪問、工場見学等（夏休み） ・業界研究 	上記テキスト・参考文献等参照。
ゼミナールⅢ （2回生後期）	<ul style="list-style-type: none"> ・文献輪読 ・統計解析の学習（情報処理室） ・ゼミナール研究集会の発表準備 ・学生論集の執筆 	上記テキスト・参考文献等参照。

◇その他コメント（自己紹介とゼミ生への要望など）

やすき・しんいちろう：昭和52年（1977年）兵庫県生まれ。2001年大阪市立大学経済学部卒業。2010年大阪市立大学大学院経済学研究科後期博士課程満期単位取得退学（修士（経済学））。この間、2006年～2008年外務省在ウラジオストク日本国総領事館専門調査員。2009年～2010年国立民族学博物館特別共同利用研究員。著書：『ロシア極東ビジネス事情』、ユーラシア・ブックレット138、東洋書店、2009年。専門は複雑系経済学で、貨幣や貝（シジミ、タカラガイ）について研究している。